

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|----|----------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス そら | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年1月13 日 | | ~ 2026年1月 22 日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 17 | (回答者数) 17 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年1月16 日 | | ~ 2026年1月22 日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10 | (回答者数) 10 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年2月15 日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 楽しんで取り組める日々の「口腔機能訓練」 「そら式ことばの発声指導」 | 全体での指導と個別指導を併用。 | 思春期対応として、コミュニケーションツールの併用。 |
| 2 | 元教員、元ことばの教室指導者等、発達を熟知した実践力を持つ人材が多く、発達段階に沿って、心身機能に働きかける指導ができる。 | 特性への配慮と、心身機能の向上を目指した療育。 情緒の安定に向けたプレイセラピーにより、精神の解放。 | STを採用していないが、今後、児童発達分野でスキルを持った資格者は、必要があれば採用していく。 |
| 3 | 保護者様と、専門機関への同行受診ができる体制。 | 病院の耳鼻科への同行受診。 小児科への同行受診。 | 児童精神科医と繋がる。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---------------------|---------------------------|
| 1 | 人的環境としての職員の年齢層の偏り。 | 専門の人材による即戦力を追求する体制。 | 適性を備えた若手職員の育成。 |
| 2 | デジタル化による保護者様への周知事項等の徹底。 | スキルを持った事務担当の職員の不在。 | 当面は、直接支援員や管理者等がスキルアップを図る。 |
| 3 | | | |